

フォームライトSLの音響特性

(技術文書No. RSE04 - M02)

作成 2000年3月日

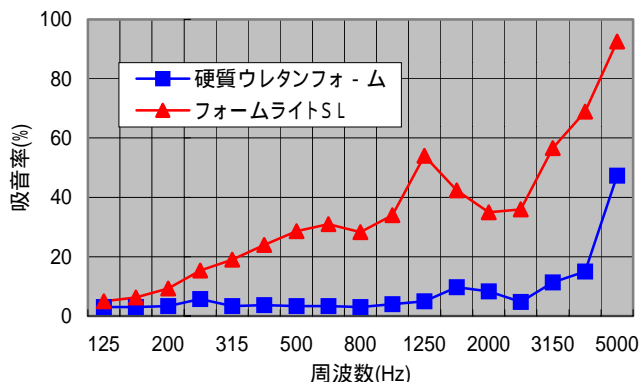
BASF INOAC ポリウレタン株式会社

フォームライトSLは、連続気泡構造のため、一般の硬質ウレタンフォームにはない吸音特性を有しています。

しかも、100倍発泡と軽量で、柔軟性があり、且つ対象物に自己接着するため、他の吸音材にはない音響特性を有しています。

1. 吸音特性

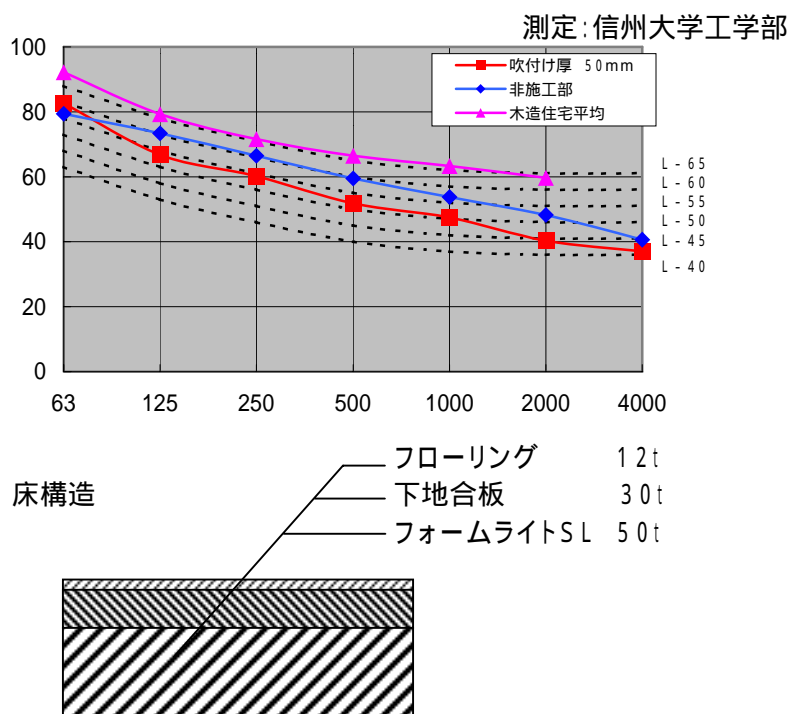
垂直入射角吸音率(JIS A 1405)



フォームライトSLは、内部に空気胞を多く含み、入射する音エネルギーを効率よく熱エネルギーに変換するため優れた吸音性を発揮します。

2. 重量床衝撃音レベルの遮音性

建築現場における床衝撃音レベルの測定方法(JIS A 1418)

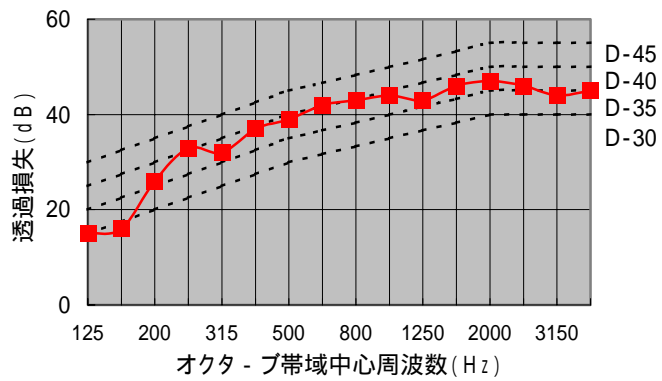


欧米諸国では、靴ばきの歩行など、その生活様式に関連して古くから軽量床衝撃音が住宅における問題となっています。木質系建築物は、軽くて柔らかいという基本的弱点を有しており、特に重量床衝撃音遮断性能面で問題があります。一般の住宅における重量床衝撃音遮断性能は、遮音等級で見るとコンクリート構造住宅の性能に比べ遮音等級で4から5ランク低い状態にあります。木質系建築物の重量床衝撃音対策は容易ではありません。

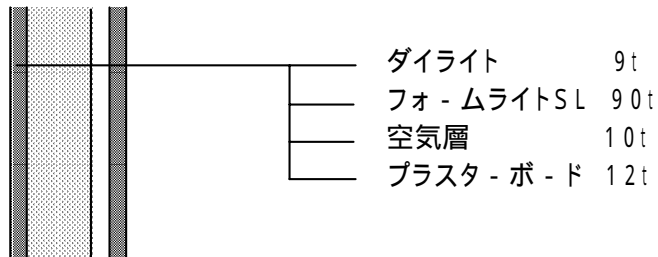
フォームライトSLの施工部が、非施工部に比べ、床衝撃音レベルの遮音性能が1ランク程向上していることが解ります。

3. 遮音性能

実験室における音響透過損失の測定方法(JIS A 1416)

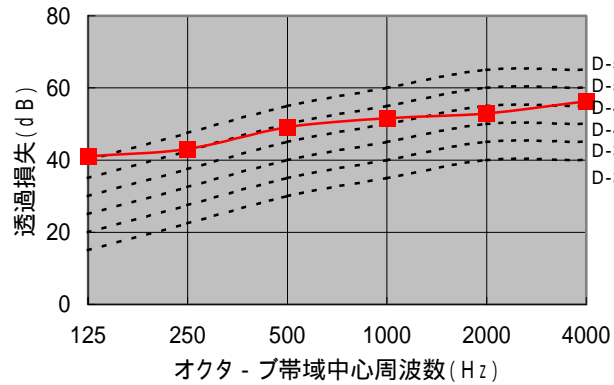


壁構造



建築物の現場における音響透過損失の測定

測定: 信州大学工学部



床構造

